



みんなで子育て No.2

家庭教育学級リーダー研修会 家庭教育の意義を再認識！

小学校の部 5月13日(月)am
幼・保の部 5月27日(月)am
中学校の部 5月27日(月)pm

研修テーマ

「学びのある家庭教育学級を目指した効果的な運営」
今年度も実践園(校)から学び、サロン形式の実践、「話そう！
語ろう！わが家の約束」運動等の交流を位置付けました。



研修会には、幼保・小・中計436名の方にご参加いただき、実践発表と体験研修・交流会で学んでいただきました。驚きや感心、共感の中、学びのある発表をしてくださった3校(園)に心からの賛辞と感謝をいたします。今回の研修で学ばれたことが、それぞれの園・所、小・中・義務教育学校・特別支援学校で生かされることを願っています。研修の様をお知らせいたします。

●全体会の県からのお知らせについて確認

全体会では、岐阜教育事務所林所長、環境生活政策課石原生涯学習企画監のあいさつ、実践発表、県からの説明を行いました。家庭教育の重要性についての意見が多くありました。(アンケートより)

子どもの力は
働きかけで育むことができます。

学力 非認知スキル

・忍耐力・社会性・自制心・意欲
・自信・思いやり・敬意・楽観性 など

・学習習慣・生活習慣
・文字に親しむ働きかけ など

- ・家庭教育支援条例の制定に込められた意味や願いも、PTA本部役員やPTA総会等の折に、周知したいと思いました。
- ・今回この回に参加するまでは、「わが家の約束」運動は子どもたちへの禁止事項ばかりと思い、マイナスに感じてきたが、目的が家庭内のコミュニケーションということが分かり好感度が上がりました。
- ・非認知スキルを高めるための保護者からの働きかけ5つは、なるほどと学べました。9つの家庭教育の内容について、約束運動について知りました。

非認知スキルを高めるための具体的な保護者の働きかけ(5つ)

- ・子どものよいところを褒めるなど、自信を持たせるようにしている。
- ・子どもに努力することの大切さを伝えている。
- ・子どもに最後までやりぬくことの大切さを伝えている。
- ・毎日子どもに朝食を食わせている。
- ・ボランティア活動等に参加するように促している。

家庭教育学級の意義や活動のねらいについても、再認識できたようです。
重要な部分ですので、再度掲載します。

- ・家庭とは「子どものころのよりどころ」
- ・家庭教育とは「全ての教育の出発点」
- ・家庭教育学級とは「“子育て”や“しつけ”について学んだり悩みを話し合ったりする場、家庭教育のあり方を学び、自らを振り返る場」

岐阜地区の重点として

- 1、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を位置付けていきましょう。
- 2、「子育てサロン型」を組み合わせ、人とのつながりを大切にいきましょう。
- 3、アンケートの実施やおたよりを配布して学びを広げましょう。

とお願いしました。



みんなで子育て



5/27 幼・保の部「お父さんの勉強室」の反響多し。

那加学園 子苑第一幼稚園



『子どもの成長を見守り、子どもとともに楽しむ、子苑第一子育て広場』 ～お父さんの勉強会を大切な活動として～

＜発表の概要＞

○在籍 300 人以上の大きな幼稚園であるが、発表者から「県外から来ました。ここは大好きな園、満足度90%以上の園」と自慢の声。「子育て広場(家庭教育学級)」の担当者は3名
○活動の目標を「親として子どもの成長を見守り、子どもとともに楽しむ」として、多くの方が子育て広場(家庭教育学級)に参加できるように、託児の準備をしている。

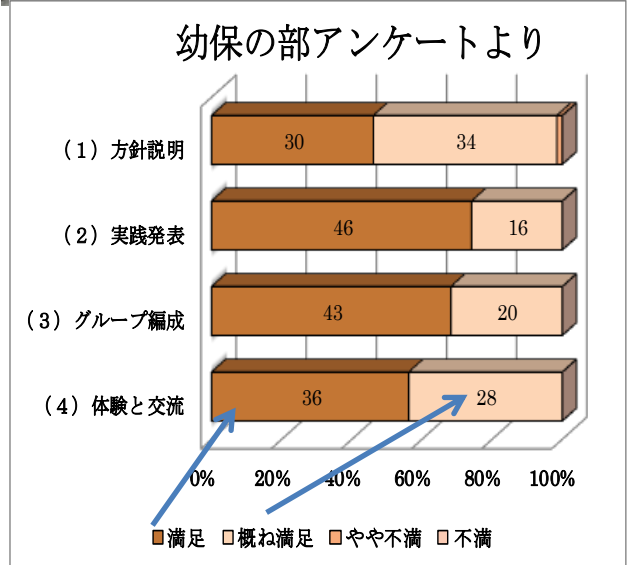
○内容は

- ・お父さんの勉強会
「夢・志」を持って生きる子どもに育てる
- ・スクールカウンセラーによる学習会
「お子さんの成長に合わせて、親子で育みたいこと」
- ・癒しの香りを楽しみましょう！
「アロマワックスサッシュ作り」
- ・子どもと一緒に『人形劇鑑賞』
「いちご座」の公演を子どもと一緒に楽しみましょう！

○参加しやすい子育て広場とは

＜参加者の感想より＞

- 北野さんの口調がとても穏やかで分かり易く、真似させていただきたいと思うほどでした。子苑第一幼稚園が大好きということがよく伝わりすばらしい発表でした。
- お父さんの勉強会についての詳しいお話が聞けてよかった。参加者を集めるために様々な工夫をされていると知り、素晴らしいと思いました。
- アンケートを取り、保護者からの意見を取り入れる姿勢が良いと思いました。父親参加に力を入れた家庭教育学級があり、参考になりました。
- 表面的なことだけでなく現場の参加率やどうしたら参加してくれるのかといった悩ましい部分もお話していただいたのでとても共感できました。
- とても参考になりました。90%以上の満足はすごいですね。



満足・概ね満足合計は全て98%以上



＜家庭教育プログラム「VI個性」の体験研修と年間活動計画(資料持参)の交流＞

- ・一つのことについて、共感したり、深く話し合えたりした。
- ・今の悩みを話し合えてよかったです。話す「語る」ことが大切ですね。
- ・子どもに対する考えを「一思考を+で話して下さい」は目からウロコでした。子どもに対して大きな目で見守ろうと思いました。
- ・園長先生、主任の先生が司会、記録をしてもらえ気持ちが楽だった。
- ・全体だと聞きづらいことも、小グループなので話しやすかった。
- ・自分の子どもの悩みも聞いてもらい安心しました。園の先生から意見を聞けたのでよかった。

家庭教育プログラムの体験からは、幼稚園・保育園(所)・幼児園等の違いがありますが、子育ての子どもの見方やかける言葉についての悩みや不安は共通なようです。また、発表された子苑第一幼稚園さんの「お父さんの勉強会」への反響が多いのはお父さんへの期待が大きいと言えますね。質問も多くされていて、皆様の熱心な研修姿勢に感謝します。

羽島市立竹鼻小学校

発表テーマ「ふれあえるPTA」



<発表の概要>

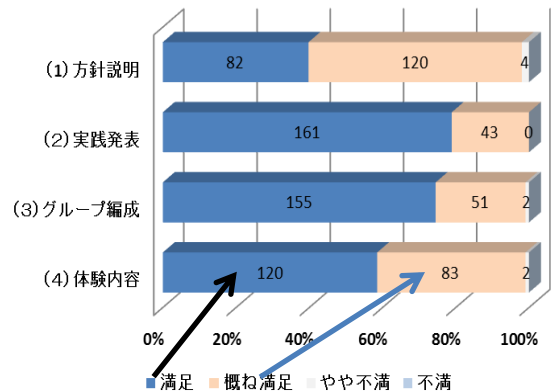
- 地域文化とのつながりが強い学校であることの紹介
- PTA総会にて家庭教育学級の説明を行い、周知をした。
- 内容は
 - ・PTA研修旅行 陶器の絵付け体験・抹茶工場見学
 - ・話そう！語ろう！わが家の約束 キッズウィーク
 - ・親子で学ぼうヨガ&座禅 修行体験
 - ・キッズウィークでお父さんが休めない予想 「→中止」
 - ・古民家再生 project 親子で壁塗り体験
 - ・地域に根付いた街づくり事業
 - ・お正月を迎えよう「親子でもちつき会」
 - ・「いちご座」の公演を子どもと一緒に楽しみましょう！
 - ・今の自分が！未来の自分を！ツ・ブ・ス
 - ・6年生と保護者へのインターネット安全講座
- ※各活動について良さと課題を明確にして紹介された。
- 家庭教育学級を通じて
 - ・アンテナを張り続ける
 - ・是か非でもやり遂げる必要はない
 - ・子どもの笑顔が意欲を沸かした



<参加者の感想より>

- 内容も話し方も、本当に素晴らしい発表でした。「どうせやるなら、楽しみながらやらなくては」という言葉は、多くの方が考えさせられたのではないかと思います。また実践したことだけではなく、実践できなかった(中止になった修行体験)まで、堂々と話をされる場所に感銘を受けましたし、多くの方に安心感を与えたのではないかと思います。
- 地域密着で、皆で子育てしている地域なのだと感じました。伝統を守る能楽の取組、竹鼻に住む誇り、アイデンティティの育みの姿には、うらやましく思います。歴史をしっかりと伝えていくこと、親子のきずなを深める事、素晴らしいと思います。あとPTAを何より楽しくおおらかに行う雰囲気は素晴らしいです。
- PTA総会において、今年度の家庭教育学級について説明をしたり、年間の計画を紹介したりすることは、会員に内容を周知させたり、活動への参加意欲の向上につなげたりすることができ、とても良い試みだと思いました。「どうせやるなら楽しく」担当者が継続して務めることで、家庭教育学級の内容も質も高まっていくのだということを実感しました。

小学校の部アンケートより



満足・概ね満足合計は全て98%以上



<家庭教育プログラム「5お手伝い」の体験研修と年間活動計画(資料持参)の交流>について、アンケートから

- ・違う立場でありながら、同じ親としての立場で交流できるところに意味があると思うので、よかったと思います。
- ・最初は??どんな話し合いになるかと心配したが、具体的な話し合いが出来てよかった。
- ・保護者から、とても良い話が聞けました。ぜひ、他の保護者へ広げていきたいことだと思い、このように交流するとみんなの良い意見が学べてよかったです。
- ・まさに親育ての会なのだと感じました。学んで参ります。
- ・様々な意見交流ができました。子育てには、様々な正しい答えも色々あると思いました。

竹鼻小学校の発表は「安心した」という意見が多くあり、「役をいただいたのでやらねばならない」という張りつめた気持ちが、ホッとした感じに変化しているようです。その上で「よしやろう」という意欲の表れを感じました。それは全体会での質問や交流会での熱の入った話し合いや聞き合いからも感じました。ありがとうございました。

山県市立高富中学校

発表テーマ『絆をつくるPTA活動』



<発表の概要>

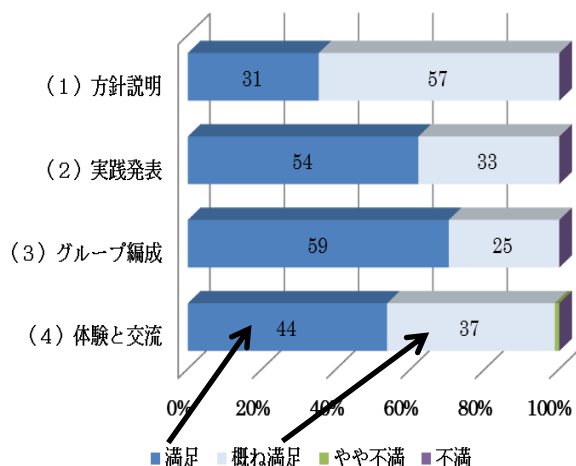
- 親子・地域・校区の絆を大切に
 - ・「輝跡(きせき)」共に支え愛、成長しよう
 縁で繋がった奇跡を大切に、人間関係を構築する軌跡を大人たちが手本に見せ、その姿を子どもに見せる輝跡
- 重点活動：あいさつ
- 各委員会の活動
 - ・リサイクルバザー
 - ・給食試食会・クッキング教室
 - ・バランスボール教室 ・保護者サロン
 - ・高校説明会・高校見学
- 学校運営協議会：学校応援団本部
 - ・キャリアナビ：45人の講師（さまざまな職種の地域講師）
 - ・地域貢献：生徒と共に地域のボランティアに参加
 - ・防災教育：仮設トイレ体験、備蓄倉庫見学、新聞紙でスリッパ作り
- 情報モラル向上研修
- 活動の見極め：改善・継続・発展を行う



<参加者の感想より>

- 素晴らしい取組をされていたので、参考にして、着実に家庭教育学級を実行します。多彩な家庭教育学級をされており、地域を巻き込んだ実践というのが今後求められていくと感じました。自らも講師となり、学び、学ばれる関係性が必要と感じました。
- アンケートなどを基に本年度の活動を定めるなど、丁寧な活動をされていると思いました。役員以外の参加率が高いというのはすごいと思います。
- PTAの各委員会の活動や本部役員としてのかじ取りをどうしていくのかが、具体的実践をふまえ、発表されていたので分かりやすい内容でした。また、学校運営協議会を学校応援団として位置づけてあることは、今後コミュニティ・スクールを進める上で大変勉強になりました。

中学校の部アンケートより



満足・概ね満足合計は全て99%以上



<家庭教育プログラム「15友だち」の体験研修と年間活動計画（資料持参）の交流>について、アンケートから

- ・ペアで交流でき、大変有意義であり、連携も図られてよい。
- ・スマホについての「友だち」では、やめさせるのではなく、付き合い方を考えるという前向きな考えをいただきありがとうございました。それぞれの学級が目的をもって進めていただいている活動内容ですのでさらに意識的になる活動になる工夫があるとよいと思いました。
- ・交流会は質問などもできたのでいろんな意見、考えもあって前向きに活動できそうです。

高富中学校のPTA活動には、中学生に対して、生き方を示すことが多くあるように感じました。大人の姿勢を示すという点が素晴らしいですね。後半の交流では、中学生との関わりで気になっているスマホの話題がプログラムにあり、かなり熱のこもった話し合いが行われていました。少人数グループでのサロンの良さが出ていてイイですね。